

第48回 都城地区中学校秋季体育大会
バレーボール競技実施要項

1 日時

| 期日 | 開館 | 監督会(会場) | 保護者代表者会(会場) | 競技開始 |
|----------|--------|---------|-------------|---------------|
| 9月28日(土) | 8:30入場 | 8:40 | 8:40 | 9:40(プロト9:29) |
| 9月29日(日) | 8:30入場 | 8:40 | 8:40 | 9:40(プロト9:29) |
| 9月30日(月) | 8:30入場 | 8:40 | 8:40 | 9:40(プロト9:29) |

2 会場

男子:早水公園体育文化センターメインアリーナ
女子:早水公園体育文化センターメインアリーナ

3 参加資格

参加者は都城地区中学校体育連盟に加入した学校に在学し、学校教育法に基づく該当校の生徒であること。

4 出場制限

(1)1校1チームとする。又、宮崎県中学校体育連盟で認められた複数合同チームも可とする。
(2)チーム編成は、監督1名・コーチ1名・マネージャー1名(生徒に限る)・選手12名の計15名以内とする。

5 競技方法

(1)本大会の順位の決定は予選グループ・リーグ戦・決勝トーナメント戦とする。
(2)グループ戦は、①勝率②直接対決③セット率④ポイント率、
リーグ戦は、①勝率②セット率③ポイント率④直接対決の結果とする。
(セット率:総得セット÷総セットの数値が高い方が上位となる)
(ポイント率:総得点÷総失点の数値が高い方が上位となる)
(3)1ゲーム3セットマッチで行う。1セットは25点のラリーポイント制で行う。

6 競技規則

(1)2024年度(公財)日本バレーボール協会6人制競技規則並びに本大会規則による。
(2)ネットの高さは、男子2m30cm・女子2m15cmとする。
(3)ユニフォームの背番号は1~20番まで(1~12番までが望ましい)とする。(やむを得ない場合は、1~99番まで認める。)
(4)リベロについては、対照的な色違いのユニフォームを着用すること。
ただし、ベストを使用する場合も、ユニフォームと明らかに違う色とする。リベロプレイヤーが2名いる場合は、色違いのゼッケンを着用する。詳細は、県中体連バレーボール競技専門部ホームページで確認して下さい。
(5)使用球は、(公財)日本バレーボール協会公認球4号球とし、専門部で用意する。
カラーボール(人工皮革)男子:モルテン、女子:ミカサを使用する。

7 組合せ

都城地区中学校体育連盟理事会で行う。

8 表彰

1位~3位まで表彰する。優勝校には、優勝旗を授与する。(優勝チームにのみ個人賞状を授与する)

9 審判

日本バレーボール協会公認審判員及び宮崎県バレーボール協会公認審判員で行う。

10 参加申込

(1)申込方法 体育主任を通じて申込用紙を提出する。
(2)申込期日 地区理事会及び専門部会の日提出する。[9/13(金)]
(3)申込先 都城地区中体連理事・専門部会会場
(4)申込書類 バレーボール競技選手申込書(2部)
(5)事前申込 地区理事会及び専門部会の日3日前[9/10(火)]までにC4th、または下記アドレスにメール送信する。

11 その他

(1)試合間は、前の試合の記録終了10分後にプロトコールとする。連続試合の場合は、15分間とする。
(2)生徒役員は、登録選手より10名、2チームの場合は5名ずつとする。途中交代は認めない。
(3)監督、コーチ、マネージャーは、規定のマークを左胸に付けること。尚、監督、コーチは統一された服装でベンチに入ること。
(4)フロアへの立ち入りについては、原則として監督、コーチ、マネージャー並びに当該校の部員のみとする。
(5)県大会出場数は以下の通り、比例代表制とする。

| | | | | | | | |
|----|----------|-----|------|-------|-------|-------|-----|
| 男子 | 地区大会参加校数 | 1~2 | 3~4 | 5~6 | 7~8 | 9~10 | 11~ |
| | 県大会参加校数 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 |
| 女子 | 地区大会参加校数 | 1~5 | 6~10 | 11~15 | 16~20 | 21~25 | 26~ |
| | 県大会参加校数 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 |

第 4 8 回 都城地区中学校秋季体育大会 ～軟式野球競技～

1 日 時 令和6年9月28日(土)～9月30日(月) ※雨天順延10月1日(火)～6日(日)

| 期 日 | 開場 | 監督会 | 保護者代表者会 | 開始式 | 競技開始 |
|----------|------|------|---------|-----|------|
| 9月28日(土) | 7:30 | 8:00 | オーダー交換後 | なし | 9:00 |
| 9月29日(日) | 7:30 | 8:00 | オーダー交換後 | | 9:00 |
| 9月30日(月) | 7:30 | 8:00 | オーダー交換後 | | 9:00 |

- 2 会 場 都城運動公園野球場・高城運動公園野球場・三股町旭ヶ丘野球場・高崎運動公園野球場
- 3 参加資格 都城市、三股町における中学校の単一校チームであること。但し、「宮崎県中学校体育大会における複数校合同チーム編成規程」に該当する場合はこの限りでない。
- 4 出場制限 チーム編成は、監督1名、コーチ2名、選手25名、スコアラー1名以内とする。但し、外部コーチは県の外部指導者登録をしている者で1名までとする。
- 5 競技方法 トーナメント方式とする。なお、組み合わせについてはシード制を採用し、その他はオープン抽選とする。また、代表校決定戦を行い、上位3校には、県大会への出場権を与える。
- 6 競技規則 (1) 2024年公認野球規則並びに本大会特別規定及び本大会申し合わせ事項による。
 (2) 試合は7回までとする。なお、コールドゲームは全試合3回以降15点差、5回以降7点差をもって適用する。
 (3) 雨天、日没により、試合続行不可能(5イニングで試合は成立)な場合は、翌日再試合を行う。ただし、雨天等による大会実施可否の判断及び日程の変更については、大会本部で決定する。
 (4) 延長戦は、(ア)9回まで、(イ)試合開始後120分までとする。
 (5) (4)の(ア)・(イ)までに勝敗が決しないときは、タイブレークとする。
 (6) タイブレークは継続打順で前回の最終打者を一塁走者とし、二塁の走者は順次前打者とする。すなわち、無死一、二塁の状態にして1イニングを行い、得点の多いチームの勝ちとする。勝敗を決しない場合は、さらに継続打順でこれを繰り返す。なお、タイブレークは延長戦と同様に代打、代走等も可能とする。
 (7) ユニホームは統一し、背番号を必ずつけること。番号は1番～25番までの通し番号とし、原則ポジション順とする。なお、合同チームに関してはこの限りではない。
 (8) 部外者のベンチ入りは、中体連評議員会で承認された者に限る。
 (9) 投手の球数制限については、肘・肩の障害防止を考慮し、1日100球までとする。ただし、試合中に100球に到達した場合、その打者が打撃完了するまで投球できる。
- 7 使用球 (財)全日本軟式野球連盟公認M号球(ナガセケンコー(KENKO)軟式野球公認球ケンコーボールM号)を使用する。
- 8 組 合 せ 組合せは、9月13日(金)の都城地区中学校体育連盟理事会にて行う。
- 9 表 彰 優勝校に優勝旗・賞状を、2位・3位に賞状を授与する。1位の登録全選手に個人賞を授与する。
- 10 審 判 都城地区軟式野球連盟審判員と教員が協力して行う。
- 11 参加申込 (1) 申込方法 体育主任を通じて申込用紙を提出する。
 (2) 申込期日 地区理事会及び専門部会の日提出する。
 (3) 申込先 都城地区中体連理事・専門部会会場
 (4) 申込書類 軟式野球競技選手申込書
 (5) 事前申込 9月6日(金)までに登録メンバーの提出を行う。
 ※ C4th
- 12 その他 ◇県大会出場校は以下の通り、比例代表制とする。

| | | | | | |
|----------|-----|------|-------|-------|-------|
| 地区大会参加校数 | 1～5 | 6～10 | 11～15 | 16～20 | 21～25 |
| 県大会参加校数 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |

第48回 都城地区中学校秋季体育大会

【ソフトテニス】競技 実施要項

1 日 時 令和6年 9月28日(土)・9月29日(日)・9月30日(月)

雨天順延(～4日都城～6日都城以外)

| | 28日(土) | 29日(日) | 30日(月) |
|-------|------------------------------|------------------------------|-------------------|
| | 男子団体(ベスト4選出) 女子個人(ベスト8選出) | 男子個人(12ペア選出) 女子団体(ベスト4選出) | 男女団体・個人 (順位決定) |
| 開場 | 8時00分 | | |
| 監督会 | 8時30分 | | |
| 保護者会議 | 監督会と平行して実施 | | |
| 開会式 | 8時40分 | | |
| 競技開始 | 9時00分 | | |
| 閉会式 | 競技終了後 | | |

2 会場

- 1日目 男子団体戦、女子個人戦ともに都城運動公園(16面)
- 2日目 女子団体戦、男子個人戦ともに都城運動公園(16面)
- 3日目 男女団体戦、個人戦の決勝までを都城運動公園(16面)

3 参加資格

参加者は都城地区中学校体育連盟に加入した学校に在学し、学校教育法に基づく当該校の生徒であること。単一校チームであること。但し個人戦において「宮崎県中学校体育大会における複数校合同チーム編成規定」に該当する場合はこの限りではない。

4 出場制限

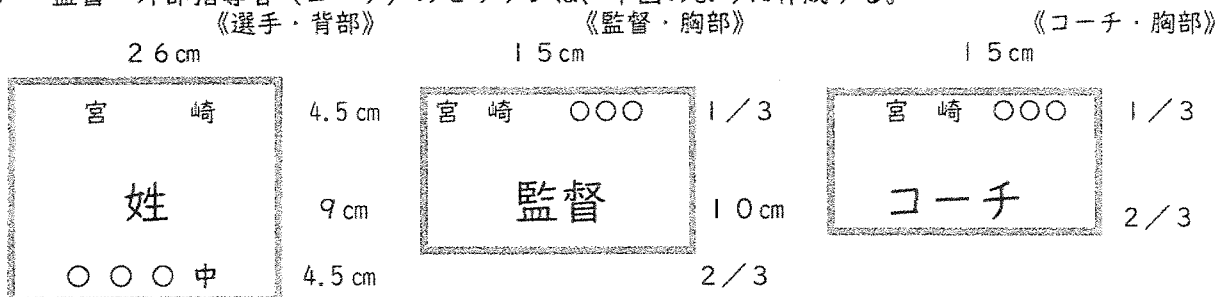
- (1) 男女団体戦 ～ 各学校男女各1チーム
- (2) 男女個人戦 ～ 2年生および1年生
- (3) 団体戦のチーム編成は監督1名・コーチ1名・選手8名以内の10名以内とする。但し2ペアで団体戦を構成する場合、オーダーは1番2番とし、3番は不戦敗となる。
- (4) 個人戦は1校につき監督1名をおくこと。またコーチ1名をおくことができる。

5 競技方法

- (1) 男女団体戦はリーグトーナメント法とし、順位決定が必要な場合は、決定戦を行う。
- (2) 男女個人戦はトーナメント法とし、順位決定が必要な場合は、決定戦を行う。
- (3) ゲームは団体戦・個人戦とも7ゲームマッチとする。
- (4) 勝者と順位の決定
 リーグ戦の場合は勝率の高い順に順位を決める。勝率が同じ場合は次のア・イにより順位を決める。
 ア 二者同率の場合は対戦の勝者を優位とする。
 イ 同率者が三以上の場合は同率者相互のみの成績を比較し勝率の高い順に決定する。
 ウ イの規定により順位を決めることができない場合は、同率者相互のみを比較(得失マッチ数、ゲーム数、ポイント数)し、これにより、二者同位になった時点でアを適用する。
 エ ウの規定によっても順位が決定できない場合は、同率三者の1ゲームマッチのリーグ戦を実施して順位を決める。

6 競技規則

- (1) 現行の日本ソフトテニス連盟ソフトテニスハンドブック並びに本大会要項による。
- (2) 選手は背部(県名・姓・学校名)にゼッケンをつけること。四隅を留めるものとする。また、監督・コーチは胸部(県名・学校名・監督またはコーチ)にゼッケンをつけること。
 ゼッケンについては、作成にあたり以下の点に留意すること。
 (ア) 85版(白地)の大きさの布に県名、姓、学校名を記述する。
 (イ) ゼッケンの文字は「漢字」、「ひらがな」、「カタカナ」を使用し、文字は「黒」とする。
 (ウ) 同一校に同姓の選手がいる場合には、名前の一部も付け加える。
 (エ) 校名が東・西・南・北のような場合、学校所在地を付記してもよい。(西中→都城西中)
 (オ) 下図のように(公財)日本ソフトテニス連盟で示されている三段とする。
 (カ) 監督・外部指導者(コーチ)のゼッケンは、下図のように作成する。



- (3) 選手の服装は「上はゲームシャツ、下は膝丈よりも上のパンツまたはスカート」とする。またソックスおよびテニスシューズを着用する。服装のカラー化を認める。(用具を含む)長袖アンダーシャツ・ロングアンダーシャツ(ステッチも含めて)、サポーター、テーピングを使用する場合、その色は単色とする。
- (4) ストリングに装着する衝撃吸収材は使用しない。
- (5) 団体戦のオーダーは試合ごとに1部作成し、審判に提出すること。
- (6) 団体戦・個人戦のベンチ入りは、登録選手と監督・コーチとする。この場合、監督・コーチはチームのプレーヤーの一員とみなされる。
- (7) サイドコーチは禁止する。
- (8) 監督・コーチはスポーツウェアを着用する。シューズは選手に準ずる。
- (9) 異議の申し立ては禁止する。但し、質問を妨げるものではない。
質問の際は団体戦においては、ベンチ入りしている監督・コーチもしくは選手とするが、個人戦については、当事者である選手の一方向とする。
- (10) 団体戦で2ペアしかないチーム同士の対戦で1対1になった場合は両チームの①得失ゲーム②得失ポイントと比較して決定する。
①②で決まらない場合は、代表ペアによる決定戦を7ゲームで実施する。
代表ペアのオーダーは、ベンチ入りしている選手の中から改めてペアを検討して決めるものとする。
記録は「②-①」とする。
- (11) 使用球は、県大会に準ずる。〔公認球の白色を使用する。〕

7 組合せ

- (1) 団体戦の組合せは都城地区中学校体育連盟の理事・競技専門部会で行う。
- (2) 個人戦の組合せは都城地区中学校体育連盟ソフトテニス競技専門部会で行う。

8 表彰

- (1) 団体戦優勝校に優勝旗・賞状。2位・3位に賞状を授与する。
- (2) 個人戦1位～3位までに賞状を授与する。

9 審判 原則として団体戦は相互審判、個人戦は敗者審判とする。

10 参加申込

- (1) 申込方法 個人戦、団体戦ともに所定の用紙に記入し、(3)の申込先あてに申込むこと。
- (2) 申込期日 令和6年9月13日(金) (必ず公印の押印があること)
- (3) 申込先 都城地区中体連理事・専門部会
- (4) 申込書類 ソフトテニス競技参加申込 団体戦、個人戦、各2部ずつ
- (5) 事前申込 参加数の把握、名前の入力ミスを防ぐため、また、理事・専門部会当日の作業を円滑に行なうため、9/6(金)までに下記申込先に、事前申込を行うこと。
事前申込の様式は、別途各学校の部顧問に案内する。なお、9/13(金)に提出された正式な申込が最終申込となるので、事前申込後、変更があっても可である。
申込先 C4th

11 その他

- (1) 団体戦は、ゲームの進行により同時に2面並行で行うことがある。
- (2) 団体戦、予選リーグは3対戦目までおこない決勝トーナメントは2点先取とする。
- (3) 参加校でゴミの処理は確実に行うこと。
- (4) 審判については各学校では指導を徹底しておくこと。
- (5) 雨天時の態度決定連絡は、連絡網を通じておこなう。
- (6) 雷・雷雨・雷鳴の場合は原則中断とする。詳細な対応については、大会本部(部会長・競技専門部)で判断し決定する。
- (7) 監督会議と同時に、保護者代表者会を実施する。
- (8) 県大会出場枠は、宮崎県中学校体育連盟ソフトテニス競技要項で次のとおり定められている。

【団体戦】

| | | | | | | | |
|-------------|-----|-----|------|-------|-------|-------|-----|
| 地区大会団体戦参加校数 | 1~4 | 5~8 | 9~12 | 13~16 | 17~20 | 21~24 | 25~ |
| 県大会参加校数 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 |

【個人戦】

| | | | | | | | |
|-------------|---|-----|-----|------|-------|-------|-----|
| 地区大会団体戦参加校数 | 0 | 1~4 | 5~8 | 9~12 | 13~16 | 17~20 | 21~ |
| 県大会参加ペア数 | 2 | 4 | 8 | 12 | 16 | 20 | 24 |

第48回 都城地区中学校秋季体育大会 卓球競技要項

1. 日 時

| 期 日 | 試合形態 | 監 督 会 | 開会式 開始式 | 競技開始 | 片付け | 閉会式 | 解散 |
|----------|------|-------|------------|------|-------|--------|-------|
| 9月28日(土) | 団体戦 | 8時20分 | 8時40分 | 9時 | / | / | 競技終了後 |
| 9月29日(日) | 個人戦 | 8時20分 | 8時40分 | 9時 | 競技終了後 | 片付け終了後 | 閉会式後 |

2. 会 場 早水公園体育文化センター・サブアリーナ

3. 参加資格 参加者は、都城地区中学校体育連盟に加盟している学校に在学し、学校長が許可した単一校チーム・個人であることとする。

4. 出場制限 (1) 団体戦は、各校男女各1チームとする。
 (2) 団体戦の編成は、監督1名、アドバイザー1名、選手4名～8名とする。
 (5名の場合は、1番が棄権、4名の場合は、1・2番が棄権とする)
 アドバイザーは、当該校の教員または県中体連で承認された外部指導者とする。
 (3) 個人戦は、男女別学年別で実施し、出場制限はしない。

5. 競技方法 (1) 団体戦と個人戦を行う。試合は11点5セットマッチとする。
 (2) 団体戦は(単・単・複・単・単)の5試合で行い、3点先取法とする。
 ※ 第1試合は、勝敗決定後の試合は3セット行う。
 (3) 団体戦は、総当たりのリーグ戦を行う。
 (4) リーグの順位の出し方は次の通りとする。

| |
|------------------------------|
| ①勝率・・・・・・【対戦成績優先】 |
| ②勝者率・・・・・・【勝ち試合数÷負け試合数】 |
| ③セット率・・・・・・【勝ちセット数÷負けセット数】 |
| ④ポイント率・・・・・・【勝ちポイント数÷負けポイント】 |

- (5) 個人戦は、男女とも学年別シングルスとし、トーナメント方式で行う。
 (6) 使用球は、公認球40mm ボールを使用する。

6. 競技規則 (1) 現行の日本卓球協会ルール及び本大会規則による。
 (2) 団体戦においては、
 (ア) 単と複を兼ねてはならない。
 (イ) タイムアウトは、団体戦のみ認める。
 (ウ) 促進ルールは適用する。
 (エ) チェンジコートを行う。
 (3) 個人戦においては、
 (ア) アドバイザーとして、1名のベンチ入りを認める。その選手の所属する学校の教員・県中体連で承認された外部指導者、または生徒1名とする。
 (イ) タイムアウトは、個人戦は実施しない。
 (ウ) 促進ルールは適用する。
 (エ) チェンジコートを行う。
 (4) ゼッケンは、布製で【縦22.4cm・横25.8cm】の大きさで作成し、【上部12cmに姓・6cmに学校名を書いたもの】を背部に着ける。(日本卓球協会のゼッケンも認める)
 (5) 服装は、JTTA公認のユニフォーム上下又は、各学校指定の体育着・体育館シューズとする。特別な理由があり、監督会で認められた場合のみ以外は、ジャージ着用での試合は認めない。原則として、団体戦において登録選手は同一の服装とする。
 (6) シャツの裾を外へ出したり袖をまくったりしない。(県の卓球競技要項通り)

7. 組合せ (1)団体戦は、都城地区中学校体育連盟理事会で行う。
※オープン抽選で行う（地区中体連並びに県中体連の規定通り）
- (2)個人戦は、オープン抽選で行う（地区中体連並びに県中体連の規定通り）
8. 表彰 (1) 団体戦優勝校に優勝旗・賞状・登録選手に個人賞状を、2位校と3位校に賞状を授与する。
(2) 個人戦1位～3位には賞状を授与する。
※ ベスト4以下の順位決定戦と3位決定戦は行わない
9. 審判 (1) 団体戦と個人戦ともに選手の相互審判制で行う。
※団体戦のダブルスは、相校から主審または副審を1名ずつ対応する。
※個人戦は敗者審判とする
(2) 都城市卓球協会に審判長及び運営委員を依頼する。
10. 参加申込 (1) 申込方法 体育主任を通じて申込用紙を提出する。
※個人戦は公平な抽選実施のため、各学校強い順に名簿作成する
(2) 申込期日 令和6年9月13日（金）【合同専門部会当日】
(3) 申込先 都城地区中体連理事・専門部会会場
(4) 申込書類 卓球競技参加申込書2部（要公印）
(5) 事前登録

令和6年9月10日（火）までに【合同専門部会の3日前】

「参加申込書データ」をC4thで下記まで送信する。

（公印不要・変更可能）○男女【個人連絡→

11. その他指導事項 (1) 体育館使用上の諸注意の厳守
(2) 自動販売機の使用の制限
(3) ゴミの持ち帰りの実践
(4) 服装容儀への配慮
(5) 写真や録画等のSNS等への取り扱いへの協力（保護者を含む）
(6) 指定範囲での行動制限（観覧席、練習コート）
(7) 靴袋・傘袋の持参（選手のみ）

12. 県大会出場権

| | | | | |
|-----|-------------|-----|-----|------|
| 団体戦 | 地区大会団体戦参加校数 | 1～4 | 5～8 | 9～12 |
| | 県大会出場校 | 1 | 2 | 3 |
| 個人戦 | 地区大会団体戦参加校数 | 1～4 | 5～8 | 9～12 |
| | 県大会出場校 | 4 | 8 | 12 |

第48回 都城地区中学校秋季体育大会 弓道競技実施要項

1 日時

| | 開館 | 監督会議・保護者代表者会 | 競技開始 |
|----------|------|--------------|------|
| 9月28日(土) | 8時入場 | 8時30分 | 9時 |

2 会場

都城市(早水公園体育文化センター 近的弓道場)

3 参加資格

参加者は都城地区中学校体育連盟に加入した学校に在学し、学校教育法に基づく当該校の生徒であること。

4 出場制限

○ 個人

(1) 個人戦出場は、2・1年生とする。

○ 団体

(1) 団体戦は、各学校男女1チームとする。2・1年生から選出する。

(2) 団体戦は3人で構成する。ただし、2名でも団体戦を認める。

(3) 団体戦の出場選手については、所定の用紙に記入し提出する。

5 競技方法

(1) 団体戦は、一人4本・チーム12本による決勝トーナメント戦を行う。

(2) 個人戦は、一人4本で3回総計12本の的中数にて順位を決定する。

(3) 同中の場合は、団体戦・個人戦とも1本ずつの競射をする。個人戦の優勝決定戦は射詰めとし、他は遠近法による。

6 競技規則

(1) 現行全日本弓道連盟競技規則並びに本大会規則による。

(2) 競技は、近的28m、的直径36cm霞的で行う。

7 組合せ

都城地区中学校体育連盟弓道競技専門部で行う。

8 表彰

(1) 団体戦優勝校に優勝旗・賞状を、2位、3位に賞状を授与する。

(2) 個人戦1位～3位には賞状を授与する。

9 参加申込

(1) 申込方法 体育主任を通じて申込用紙を提出する。

(2) 申込期日 体育理事会及び専門部会の日提出する。(9月13日(金))

(3) 申込先 都城地区中体連理事・専門部会会場

(4) 申込書類 弓道競技選手申込書(2部)(男女別)

(5) 事前申込先 プログラム編成のため9月6日(金)まで

10 その他

(1) 午後の団体戦の選手申込は、午前中の個人戦終了後に速やかに提出すること。

(2) 補欠者の交替は、所定の用紙に記入の上、競技委員長に申し出て承認を受けること。1回限りとし、行射中の交替はできない。

(3) 服装は弓道衣着用する。また、女子は胸当てを使用すること。

(4) 矢取りは、補助員で行う。

(5) 応援は拍手のみとし、手拍子・かけ声は禁止する。また、入場する際は大声でのかけ声は禁止する。

(6) 競技中のカメラのフラッシュ撮影は厳禁とする。

(7) 参加校はゴミ袋を準備し、責任を持って後片付けを行い持ち帰ること。

(8) 競技の制限時間を6分30秒とする。

(9) ゼッケンについては、各学校で参加選手分を準備すること。大きさは、縦12cm、横18cm以内とし、右腰前につける。

(10) 競技の流れは、午前を個人戦、午後を団体戦とする。

第48回都城地区中学校秋季体育大会

サッカー競技実施要項

1 日 時

| 期 日 | 監督会（会場） | 後援会長会 | 開 始 式 | 競技開始 |
|----------|--------------|-------|-------|-------|
| 9月28日（土） | 9：15（南部ふれあい） | なし | なし | 10：30 |
| 9月29日（日） | 9：15（南部ふれあい） | なし | | 10：30 |
| 9月30日（月） | 9：15（南部ふれあい） | | | 10：00 |

2 会 場 南部ふれあい広場

3 参加資格 参加者は都城地区中学校体育連盟に加入した学校に在学し、学校教育法に基づく当該校の生徒であること。

各中学校単一チームであること、また宮崎県中学校体育連盟で認めた合同チームも可とする。

4 出場制限 チーム編成は監督1名・コーチ1名・引率責任者1名・選手18名の計21名とする。

5 競技方法 トーナメント方式とする。組み合わせについては、事前に行われたシード決め大会での上位2校をシードとし、その他のチームでの抽選とする。

6 競技規則

(1) 令和4年度日本サッカー協会規則並びに大会要項による。

(2) 試合時間は60分とし、勝敗が決しない場合は10分の延長戦により次回の出場チームを決定する。

なお延長でも決しない場合はPK方式により次回の出場チームを決定する。

(3) ユニフォームは、色の異なる2着のユニフォームを用意する。

(4) ユニフォームには、必ず1～99の背番号をつける。

(5) 選手の交代に関しては競技開始前に登録した最大7名の交代要員の中から7名までの交代が認められ、一度退いた選手も再び出場できる。但し交代の手続きは従来どおりサッカー競技規則第3条に則って行う。

(6) 本大会で退場を受けた選手、累積警告2回を受けた選手は次の試合は自動的に出場停止とし、それ以降の処遇については大会規律委員会の裁定に従う。

(7) 試合球については、合皮縫い5号球とし、各校持ち寄りとする。

7 組合せ 都城地区中学校体育連盟理事・専門部会で行う。

8 表 彰 (1) 優勝校に優勝旗・賞状を、2位～3位に賞状を授与する。

(2) 優勝校の登録選手に個人賞状を授与する。

9 審 判 宮崎県サッカー協会公認審判員・各中学校教員で行う。

10 参加申込 (1) 申込方法 所定の用紙に記入し、(3)の申込先あてに申し込むこと。

(2) 申込期日 令和6年 月 日 () (必ず公印の押印があること)

(3) 申 込 先 都城地区中体連理事・専門部会会場

(4) 申込書類 サッカー競技参加申込書 2部

11 その他

(1) 審判の判定には絶対服従すること。

(2) 服装やマナーの向上に努めること。

(3) 空き缶やゴミ類についてはチームで責任をもって片付け、持ち帰ること。

(4) 競技は小雨決行とする。

(5) ピアスや髪の毛の色等、中学生らしからぬ態度や風貌がある場合は試合の出場は認めない。

(6) 優勝旗返還：西中学校（前大会優勝）

(7) 選手宣誓：前大会優勝校（西中）

(8) エントリー用紙は各チームで作成し、持参すること。

(9) 県大会出場数は以下の通り、比例代表制とする。

| | | | | | | | | |
|----------|-----|-----|------|-------|-------|-------|-------|-----|
| 地区大会参加校数 | 1～4 | 5～8 | 9～12 | 13～16 | 17～20 | 21～24 | 25～28 | 29～ |
| 県大会参加校数 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 |

第48回 都城地区中学校秋季体育大会 【バスケットボール】 競技実施要項

1 日 時

| 期 日 | 監督会 | 保護者会 | 開始式 | 競技開始 |
|----------|------|-------|-----|------|
| 9月23日(月) | 8:05 | 実施する | なし | 8:40 |
| 9月24日(火) | 8:05 | 実施しない | なし | 8:40 |
| 9月25日(水) | 8:05 | 実施しない | | 8:40 |

2 会 場 早水公園体育文化センター・アリーナ A・Bコート(9月23日~25日)
早水公園体育文化センター・アリーナ・サブアリーナ C・Dコート(9月23日~24日)

3 参加資格 参加者は都城地区中学校体育連盟に加入した学校に在学し、学校教育法に基づく当該校の生徒であること。

4 出場制限

- (1) 各学校1チームとする。
- (2) チーム編成は、監督・コーチ・引率責任者・マネージャー(生徒に限る)各1名・選手15名の19名以内とする。

5 競技方法 予選はリーグ戦を行い、決勝はトーナメントにより順位を決定する。
予選リーグの順位決定については、日本バスケットボール協会競技規則に準ずる。

6 競技規則

- (1) 2024日本バスケットボール協会中学校競技規則並びに本大会要項による。
- (2) 試合は、クォーター制とする。試合時間は、次の通りとする。
《予選リーグ》7分-2分-7分(10分)-7分-2分-7分
《決勝トーナメント》8分-2分-8分(10分)-8分-2分-8分
- (3) ユニフォームは必ず濃淡2色を用意し、ユニフォームの前後にはユニフォームの色と区別できる単色の番号をつけること。番号は0または00、及び1~99番までとする。また、アンダーウェアについては同様の色のみ可とする。ソックスの色は必ずそろえること。
- (4) 予選リーグの順位については、次のように決定するものとする。
ア 勝率の同率が2チームの場合→当該チームの直接対決の結果、勝チームが上位となる。
イ 勝率の同率が3チームの場合→当該チームの①得失点差、②直接対決の結果で順位を決定する。
- (5) 対戦表の左側に記入されているチームが淡色のユニフォームを着用し、ベンチはT0席に向かって右側とする。
- (6) T0については、初日の全試合と二日目の2試合目までは割り当てられたチームが行い、3試合目以降は、決勝トーナメントに進出しないチームが行う。最終日は、補助員が行う。
- (7) 災害等の場合には、試合時間の変更等もあり得る。

7 組 合 せ 都城地区中学校体育連盟理事会で行う。

8 表 彰 優勝校に優勝旗と賞状、2位と3位に賞状を授与する。優勝校の登録全選手に個人賞状を授与する。

9 審 判 日本バスケットボール協会公認審判員、都城地区中体連審判員で行う。

10 参加申込

- (1) 申込方法 所定の用紙に記入し、(3)の申込先あてに申し込むこと。
- (2) 申込期日 令和6年9月13日(金)(必ず公印の押印があること)
- (3) 申込先 都城地区中体連理事・専門部会
- (4) 申込書類 バスケットボール競技参加申込書 2部
- (5) 事前申込

名前を入力ミスを防ぐため、また、理事・専門部会の作業をスムーズに行うために、9月11日(水)までに事前申込を行うこと。(下記のC4thに送信すること)様式は、専門部で準備した参加申込書を提出すること。なお、9月13日(金)に提出された正式な申込が最終申込となるので、事前申込後、変更があっても可である。

11 その他

- (1) 体育館使用上の諸注意について事前に十分指導しておくこと。
- (2) 参加校は、ゴミ袋を準備し、責任をもって後片付けを行い持ち帰ること。
- (3) 貴重品の管理は各チームでしっかり行うこと。
- (4) 応援者の応援マナーについては、十分指導をしておくこと。
- (5) 優勝旗返還(男子:沖水中、女子:三股中)
- (6) 最終日補助員 専門部から依頼する。
- (7) 県大会出場数は以下の通り、比例代表制とする。

| 男女 | 地区大会参加数 | 1~4 | 5~8 | 9~12 | 13~16 | 17~20 | 21~24 | 25~28 | 29~ |
|----|---------|---------|-----|------|-------|-------|-------|-------|-----|
| | | 県大会参加校数 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 |

第48回 都城地区中学校秋季体育大会 剣道競技 実施要項

1 日 時

| 期 日 | 開館 | アップ・竹刀検量 | 監督会 | 審判会 | 開会式 | 競技開始 |
|----------|------|---------------|---------------|---------------|------|------|
| 9月23日(月) | 8:00 | 8:05 ~8:55 | 9:00 ~9:10 | 9:15 ~9:30 | 9:35 | 9:45 |

2 会 場 早水公園体育文化センター武道場

3 参加資格 参加者は都城地区中学校体育連盟に加入した学校に在学し、学校教育法に基づく当該校の生徒であること。

4 出場制限

- (1) 個人戦は、フリー参加とする。個人戦の選手は、団体戦と兼ねてよい。
- (2) 団体戦のチーム編成は、男女共監督1名、コーチ1名、選手5名、補欠2名の計9名以内とする。4名で出場の場合は、先鋒・中堅・副将・大将、3名で出場の場合は、先鋒・中堅・大将とし、不足分は不戦敗とする。

5 競技方法

- (1) 個人戦は、トーナメント戦とする。
- (2) 団体戦は、決勝リーグ戦またはトーナメント戦とする。
- (3) 試合順は、女子団体戦・男子団体戦・女子個人戦・男子個人戦の順とする。
- (4) 団体戦は、3分間・3本勝負とし、それでも勝敗が決しない場合は、引き分けとする。
- (5) 個人戦は3分間・3本勝負とし、それでも決しない場合は、2分刻みの延長を行う。延長2回の後に深呼吸、さらに延長2回でも勝敗が決しない場合には、面をはずし給水(5分)を行う。以後、繰り返す。
- (6) チームの勝敗は、勝者数、総本数で決定する。
 - (ア) リーグの場合は、勝ち1点、引き分け0.5点、負け0点とし、得点、チーム勝数、総勝者数、総取得本数の順で決定する。尚、同数の場合は任意の代表戦を行う。
 - (イ) 代表戦は、3分1本勝負、勝敗が決しない場合は、個人戦の延長と同様に行う。
- (7) オーダーの変更は、補欠1名につき1回の入れ替えを認める。

6 競技規則 全日本剣道連盟剣道試合・審判規則及び剣道試合・審判細則並びに本大会の申し合わせ事項による。※コロナ禍における暫定的な剣道試合・審判法に基づいて実施する。

7 組 合 せ 都城地区中学校体育連盟理事・専門部会で行う。

8 表 彰 団体戦・個人戦とも3位まで表彰する。団体戦優勝校には優勝旗を授与する。

9 審 判 都城地区中学校体育連盟剣道競技専門部が選出した審判で行う。

10 参加申込

- (1) 申込方法 体育主任を通じて申込用紙を提出する。
- (2) 申込期日 令和6年 9月13日(金) (必ず公印の押印があること)
- (3) 申 込 先 都城地区中体連理事・専門部会
- (4) 申込書類 剣道競技参加申込書2部 (オーダー表は団体戦当日の朝、本部に提出)
- (5) 事前申込 男女個人戦出場者の組み合わせ作成のため、9月6日(金)までに下記学校まで個人戦事前申込書』をメールまたはC4thにて事前申込みすること。なお、都城地区中体連理事・専門部会に提出されたものを正式とする。

11 その他

- (1) 監督の服装は、正装(ノーネクタイ)を原則とする。※マスクの着用は個人の判断とする。
- (2) 竹刀検量は当日の朝に実施する。竹刀の長さは男女共114cm以内、重さは男子440g以上、女子400g以上、剣先の太さ男子25mm以上、女子24mm以上、先革の長さ男女共50mm以上とする。
- (3) 団体戦の出場校は、オーダー表を当日の朝、本部に提出する。
- (4) 県大会出場資格は下記の通り、比例代表制とする。

【団体戦】

| | | | | | |
|---|-------------|-----|-----|-----|-----|
| 男 | 地区大会団体戦参加校数 | 1~3 | 4~6 | 7~9 | 10~ |
| 女 | 県大会参加校数 | 2 | 4 | 6 | 8 |

【個人戦】

| | | | | | | | |
|---|-------------|---|-----|-----|-----|-----|----|
| 男 | 地区大会団体戦参加校数 | 0 | 1~2 | 3~4 | 5~6 | 7~8 | 9~ |
| 女 | 県大会参加者数 | 2 | 4 | 6 | 8 | 10 | 12 |

第48回都城地区中学校秋季体育大会バドミントン競技実施要項

1 日 時

| 期 日 | 開 館 | 監 督 会 | 競 技 開 始 |
|---------------|------|-------|---------|
| 9月30日(月)〈団体戦〉 | 8:00 | 8:20 | 9:00 |
| 10月1日(火)〈個人戦〉 | 8:00 | 8:20 | 9:00 |

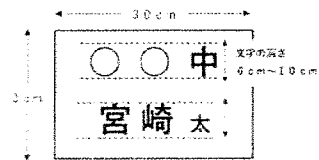
2 会 場 早水公園体育文化センター・アリーナ

3 参加資格 学校長の許可した単一校及び個人であること。

4 出場制限 (1) 団体戦のチーム編成は、監督1名、コーチまたはマネージャーのいずれか1名、選手5～7名とする。
 (2) 本大会に限り、団体戦の登録選手が3名及び4名の場合においても参加を認める。
 (3) 個人戦においては、各学校単12名、複12組までとする。

5 競技方法 (1) 団体戦は総当たりのリーグ戦を基本とするが、チーム数が多い場合は、予選リーグを行い、その後決勝トーナメントにより行う。
 (2) 団体戦は、2複1単とし、複一単一複の順で試合を行う。
 (3) 団体戦の登録選手が3名及び4名の場合、競技方法は次の通りとする。
 ・ 登録選手が4名の場合…第1ダブルスと第2ダブルスとする。
 ・ 登録選手が3名の場合…第1ダブルスとシングルスとする。
 (4) 個人戦はトーナメントにより行う。ただし、参加数が少ない場合はリーグ戦を行うことがある。
 (5) 団体戦、個人戦はともにラリーポイント制とし、団体戦・個人戦ともに21点の3ゲームマッチとする。スコアが20点オールの場合は2点リードしたサイドの勝利。29点オールになった場合は30点目を得点したサイドの勝利。ただし、参加チーム、参加ペア等の数によっては設定点数の変更もあり得る。

6 競技規則 (1) 令和6年度県秋季体育大会要項に準ずるとともに本大会運営規則によって行う。
 (2) 団体、個人戦ともに同一選手が単と複を兼ねて出場することはできない。
 (3) コーチングシートについては、監督1名とコーチまたはマネージャー1名の2名まで入ることができる。
 (4) 競技時の服装は日本バドミントン協会検定合格品とする。但し、学校指定の体育服は可とする。
 (5) 上衣背面部に学校名・姓を明記すること。
 ※同姓の選手がいる場合は頭文字を記す



7 組 合 せ (1) 団体戦の組合せは都城地区中学校体育連盟理事会で行う。
 (2) 個人戦の組合せは、都城地区中体連バドミントン競技専門部の責任抽選とする。

8 表 彰 (1) 団体戦優勝校に優勝旗・賞状を、2・3位校に賞状を授与する。優勝校の登録全選手に個人賞状を授与する。
 (2) 個人戦は1～3位(ベスト4)に賞状を授与する。

9 審 判 バドミントン競技専門部及び選手・補助員で行う。

10 参加申込 (1) 申込方法 体育主任を通じて申込用紙を提出する。
 (2) 申込期限 地区理事会及び専門部会の日提出する。〔9月13日(金)〕
 (3) 申込先 都城地区中体連理事・専門部会会場
 (4) 申込書類 バドミントン競技参加申込書3部
 (5) 事前申込 参加人数の把握、名前を入力ミスを防ぐため、9月6日(金)までに三股中学校(宛)へC4thでメール送信し、事前申込を行うこと。なお、9月13日(金)の理事・専門部会に提出されたもの(必ず公印の押印があること)を正式とする。

11 その他 県大会出場権は以下の通り。

※団体戦 比例代表とする

| | | | | | | |
|---------|-----|-----|-----|-----|------|-------|
| 団体参加校数 | 1～2 | 3～4 | 5～6 | 7～8 | 9～10 | 11～12 |
| 県大会参加校数 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 |

※個人戦 比例代表とする

| | | | | | |
|---------|---|-----|------|-------|-----|
| 団体参加校数 | 0 | 1～5 | 6～10 | 11～15 | 16～ |
| 県大会参加校数 | 2 | 4 | 8 | 12 | 16 |